

2023 年度 小委員会活動成果報告

(2024 年 2 月 6 日作成)

小委員会名	上階延焼検証小委員会		主 査 名：森田 武 就任年月：2021 年 4 月
所属本委員会 (所属運営委員会)	防火本委員会		委員長名：原田和典
設 置 期 間	2020 年 4 月 ～ 2024 年 3 月		
設 置 目 的 各年度活動計画 (箇条書き)	<ul style="list-style-type: none"> ・ サンドイッチパネル等の積層された外装材料の燃え拡がり評価方法の検討、簡易予測ツールの高度化、上階延焼を抑制するための外装材の選定、及び設計上の留意点等のマニュアル作成等を行う。 ・ 初年度：コーンカロリメーター試験による燃焼特性データを用いて可燃性外装の燃え拡がり性状を予測するツールの高度化 ・ 2021 年度：コーンカロリメーター試験による燃焼特性データを用いて可燃性外装の燃え拡がり性状を予測するツールの高度化、及び外装材の設定、及び設計上の留意点に関する検討 ・ 2022 年度：外装材の選定、及び設計上の留意点に関する検討、オーガナイズド・セッション (OS) の開催 ・ 2023 年度：設計マニュアルの検討 		
委員構成 (委員名 (所属))	委員公募の有無：無		
	主査：森田武 (清水建設) 幹事：中村正寿 (大成建設)、村岡宏 (大林組)、吉岡英樹 (東京大学) 委員：大宮喜文 (東京理科大学)、野秋政希 (建築研究所)、高瀬 椋 (森林総合研究所)、中村美紀 (建材試験センター)、西尾悠平 (建築研究所)、瓶子桜太 (清水建設)		
設置 WG (WG 名：目的)	無		
2023 年度予算	32,000 円	ホームページ公開の有無：無 委員会 HP アドレス：	

項 目	自己評価
委員会開催数	4 回 (年度内計画を含む)
刊行物 (シンポジウム資料等は 除く)	
講習会	
催し物 (シンポジウム・セミナー等) *能力開発支援事業委員会 承認企画	
大会研究集会	
対外的意見表明・パ ブリックコメント等	
目標の達成度 (当初の活動計画と得ら れた成果との関係)	1. 設計マニュアルの検討 建築基準整備促進事業等における既往の検討成果を参考にして、可燃性外装材料の燃え拡がりの試験方法、可燃性壁面の上方延焼予測の計算手順、外装材選定・設計上の留意点などの整理とマニュアルの目次について検討した。 2. オーガナイズド・セッション (OS) の開催 「可燃性材料の着火・燃え拡がり性状」(OS) を企画・開催し、5 件の研究発表に関して活発な議論が行われた。 3. 効果的な情報発信方法に関する検討 2022 年 9 月に開催された講習会「基礎からの防火材料－材料・工法で建築と人命を火災から守るために－」の e ラーニング化に向けた建築学会の事業を支援した。
委員会活動の問題点 ・課題	1. マニュアル「内外装の設計上の燃え拡がりに関する留意点」の検討が途中であることから、「内外装の燃え拡がり小委員会 (2024～2027 年度)」の設置を申請しており、当該小委員会 で引き続き検討を進める予定である。